

数年前の地元紙に掲載された写真がずっと気になっていました。大島区旭地区の新緑祭の写真です。そこには私が知っている吉川区在住の二人の女性の姿が写っていました。二人ともとてもうれしそうな表情をしていました。

二人が日頃、ブナ林の近くに住んでいるにもかかわらず、わざわざ大島区まで出かけたのは、そのイベントに何かいいことがあるに違いない、いつか確かめてみよう、そう思いました。

あれから数年が経ち、この四日、ようやくそのチャンスがやってきました。集合場所は旭農村環境改善センター前。開会二五分前に着くと、すでに大勢の人たちが集まっていました。七、八〇人はいたでしょう。知らない顔の人がほとんどでしたが、田麦のケンイチさん、ケンジさん、藤尾のイチロウさんなどから次々と声をかけてもらいました。

新緑祭の開会式は主催者代表のシゲルさんの挨拶のあと、ブナ林散策グループと山菜採りグループに分かれて行動しました。山菜採りグループは希望者が多く、三班に分かれました。私は案内役がシゲトさんの山菜採りグループに入りました。

竹林寺の脇の道を進み、十数分歩いて着いた場所は、田麦と角間を結ぶ旧道沿いの山です。ここは私が子ども時代、母の実家へ行くときに何度も通ったことのある場所です。懐かしい。下の方には田んぼ仕事をしている人たちの姿が見えました。

旧道は荒れ、雑木が伸び、道を覆っていました。まだ雪解けしてから日が浅いとみて、はじめじめしています。そこにもつこりしたコゴミの芽があらちちとありましました。「ありましたよー」というシゲトさんの声を聞きながら、私も含め、みんながせつせと採りました。手ごろな大きさのコゴミと出合ったのは今春初めてです。

しばらくして山の斜面にウドの姿も見えました。ここでは地元の人々が遠くからやってきた人たちにウドを採るよう促していました。面白かったのはウドのそばへ行くにはどういうルートで登った方がいいか、竹平のフミエイさんや群馬のタカジさんなどが声を出し合っていたことです。ガイド役の人だけでなく地元の人たちや山菜採りの経験者が一緒になって、ああどうだとやっている、とてもいい雰囲気でした。

山菜採りを終え、斜面を登り、ブナ林を歩いていくうちにブナ林散策グループの人たちと出会いました。こちらは二〇人ほどで、田麦のウエキさんがガイド役です。棚田が下の方に見え、遠くには信越国境が見える眺望のいいところで、ウエキさんの説明が始まりました。ウエキさんは、雪の残った信越国境の山々を指しながら、「あそこは信越トレイルがあるところ……」と紹介していました。説明を聞きながら、みんなが集中して美しい景色に見入っています。これも素敵な光景でした。

この日は五月晴れ。山菜採りやブナ林散策を終えてからは懇親会でした。会場となった野外広場は百二十人を超える人たちでにぎわいました。三和区のマサオさんや安塚区のユキオさんなどと挨拶を交わした後、山菜の天ぷらや焼き肉、従兄の連れ合いが用意してくれた美味しいおにぎりを食べて交流しました。

びっくりしたのは天ぷらです。二十数分の長いウドがそのままの形でどんと揚げて出されたのです。これがまたうまうま、話題になりました。初めて出会った人たちとの話も弾みました。新緑をみんなで見、みんなで採って、みんなで食べて楽しむ。新緑はひとりでも楽しめませんが、こんなふうを楽しむのもいいもんですね。

市民の負託に応え、談合疑惑解明 議会改革進める議会を

上越市議会は任期の折り返し点を迎え議会人事を決める臨時会を22日に開催します。

臨時会では、改選期を迎える常任委員会委員の構成、正副常任委

員長人事、特別委員会の継続、廃止、新設などについて決めます。議会運営の要で大きな関心がもたれている議長人事についても動きが活発化してきています。日本共

産党議員団では、先日、党議員団でまとめた申し合わせ案を、議長選で支援要請のあった市民クラブと新政の代表に手渡しました。

申し合わせ案の主な内容は、①上越市議会基本条例の遵守、②「本会議場における発言の際に、プロジェクターの使用ができるようにする」「本会議場への議員によるパソコンまたは類似の機器の持ち込みと使用ができるようにする」などの議会改革、③ガス水道局の本支管工事入札談合疑惑について、市民に対する説明責任と議会としての責務を果たすため、6月議会までに公正取引委員会の動きが見えない場合、議会内に地方自治

法第100条に基づく調査特別委員会を設置する、④「少数意見を尊重し、議会の民主的運営に努める」など議長職務遂行にあたっての注文です。

立石用水普請に参加

10日午後から、吉川区川谷にある立石用水の普請にボランティアとして参加してきました。昨年よりも多い20人ほどの参加がありました。長野県小谷村の人たちの姿もありました。地元出身で浦川原区在住の塩崎さんが用水付近の小字名や古道の説明をしてくださり、とても面白かったです。みんなですごくいい汗をかきました。



上越地域各消防署における空間放射線量測定結果（測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常の範囲は1時間当たり0.016~0.16μSv（マイクロシーベルト）だということです。

	5月7日(水)	5月14日(水)
上越南消防署	0.036	0.040
上越北消防署	0.040	0.047
新井消防署	0.050	0.050
頸北消防署	0.053	0.053
頸南消防署	0.050	0.050
東頸消防署	0.043	0.056
高士分遣所	0.047	0.053
名立分遣所	0.050	0.050